

科目区分	専門分野	授業科目	地域・在宅看護論実習Ⅱ
講師名	実習担当者	開講年次	2 年次 第 1 学期
単位数（時間）	1 単位（45 時間）		
目的：施設で生活する療養者や家族の思いから地域で支える仕組みを理解し、看護師の役割を学ぶ。			
目標：1. 通所サービスの利用もしくは施設で生活する療養者の思いや背景を知る。			
2. 療養者を支える仕組みや多職種との協働から看護師の役割を述べる。			
3. 生活上の問題を予防する関りや取り組みを知る。			
4. 看護者としての必要な態度を養う。			
授 業 内 容			
1. 通所型サービス・入所施設を利用する療養者及び家族の思いや背景 療養者の思い・家族の思い・療養者と家族の関係性・今までの背景・療養者と家族のニーズ・ <u>住み慣れた地域</u>			
2. 地域包括ケアシステムに関わる施設や職種の役割			
1) 療養者と家族を支える社会制度 療養者と家族を支えるサービスや施設・サービスや施設の目的・地域密着型サービスの考え方の現状			
2) 多職種との情報共有と看護師の役割 療養者を支える人々と職種の強み・情報共有の場や人脈づくり・看護師として情報を把握することの意味・ <u>住み慣れた地域で最後までを看取る</u>			
3. 生活上の問題を予防する職種の役割 地域の特性・コミュニティ・生活上の健康危機管理・行政との連携・地域の実情に応じた予防の取り組み			
4. 看護者として必要な態度			
授業方法	臨地実習・実践活動外学習		
評価方法	看護の実際の観察（ %）、実習レポート（ %）、実習態度（ %）、出席状況（ %）		
テキスト	在宅看護論：医学書院、 系統看護学講座 専門基礎分野 社会保障・社会福祉 健康支援と社会保障制度③：医学書院		
備考	実習要項で提示された授業資料、事前学習をする。		